５．追手門学院大学地域支援心理研究センター附属「心の相談室」紀要執筆要項

追手門学院大学地域支援心理研究センター附属「心の相談室」紀要編集規程第８条に則り、執筆原稿の形式を以下のように定める。

１．原稿の構成

１）掲載形態（①②③のいずれか）

① 論文

② 研究ノート

③ 書評・内外学会動向

２）タイトル

日本語と英語

３）執筆者名、所属名、連携機関

４）本文・注・文献（仕上がりはＡ４判）

２．原稿の提出方法

１）「MS-Word」のファイル（サイズはＡ４判）をUSBか電子メールに添付して送る。

２）原稿は完全原稿とする。

３．表　　記

１）字　　体

【本　文】日本語：MS明朝体 11ポイント、40文字×40行の書式設定

外国語：Times New Roman 11ポイント

【見出し】原則としてMS明朝体（強調文字）14ポイント

副　題：MS明朝体（強調文字）12ポイント

【注・参考文献】日本語：MS明朝体 11ポイント

外国語：Times New Roman 11ポイント

２）文中の表記

句読点は、原則として「，」「。」を使用し、新字、新カナを使用のこと。

また、ヨコ２段組みのため、句読点、カッコ、コロンなどはヨコ組の表記となる。

３）用字用語、表記の統一

原則として、20,000字以内とする（タイトル、図表、引用文献などすべてを含む。）。用字用語の統一は行わないので、各自で原稿中の統一をはかること。詳細については、日本心理学会「執筆・投稿の手びき（2022年版）」に基づき執筆すること。

４）日本人以外の人名表記

人名は、原語表記とする。

５）西暦・和暦、数詞

半角アラビア数字を使用すること。

6）引用文献の表記方法

和書、洋書を分けずに、著者のアルファベット順に記載すること。

7）論文中の写真・図形・表について

採用時には単独の形式で用意すること。

① 写　真：

デジタルカメラで撮影したものであれば、解像度350DPI以上のオリジナル写真。データを標準的な画像フォーマット（JPEG）のファイルとして、またアナログ写真で撮影されたものであれば、紙焼きの形で用意のこと。

② 線画（線で構成されたグラフィックス）：

作画したオリジナルのCGソフトからEPS（Encapsulated Post Script）形式に変換したファイルを用意すること。

③ 表組み：

スキャン画像ではなく、作表した際に使用したソフトのファイル形式で用意すること。

追手門学院大学 地域支援心理研究センター附属

心の相談室紀要　第22号

発行年月　2025年12月
発 行 者　追手門学院大学地域支援心理研究センター附属
心の相談室
〒567-8502　大阪府茨木市西安威２丁目１番15号
TEL　072（643）9439　　FAX　072（643）5790
E-mail：clinic-prcs@otemon.ac.jp
制　　作　川西軽印刷株式会社
©Otemon Gakuin University　　無断での転載・転用を禁ず